

-----4月23日-----

※ 今週のアウトルック(4/23~4/27)

先週はEUソブリン債問題にやや神経質な状況に変化はないものの、「何もなければ円安」という状況が一段進んだ様子です。

今週もEUソブリン債問題に新たな懸念材料などが示されなければ、円安傾向が持続するのではと思われます。

ドル円は、マクロ指標の状況に左右されながらも、米国の景気回復傾向が持続しているという見方が多くなってきたようです。この状況が今週も維持されれば、ドル高円安がもう一段進むように思われます。

ドル円の予想レンジは81円から83円です。

ユーロはスペインやイタリア国債の入札状況が満足な状況ではないものの、ECBの対応により最悪の状況になる可能性は少ないのではないかとの見方が強まり、ユーロ高傾向に転換しつつ有ります。今週も新たな懸念材料が示されない限りは、この状況が持続されるものと思われます。

ユーロ円の予想レンジは107円から111円です。

ポンド円は本格的な上昇トレンドに乗ってきた可能性が強いように思われます。今週利益確定で130円を割るようなことがなければ、当面のレジスタンスである133円超えにトライしてくる可能性が強いように思います。

ポンド円の予想レンジは130円から134円です。

今週も、何もなければ円安の状況に変わりはないものの、EU国債入札時の状況には、引き続き警戒が必要なように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。